

日本ボーイスカウト加古川第2団

(2018年12月号)



## 2団だより (活動トピックス)

発行責任者：団委員長 池澤 榮次郎

団本部：鶴林寺 宝生院内 (団HP bs\_kakogawa2@yahoo.co.jp)

### — 「質素」について — 団委員長 池澤 榮次郎

スカウトのおきての第六は「スカウは質素である」です。

質素について調べてみると、「飾りけがないこと、素朴なこと」とあります。つまり、生活などが贅沢でなく、無駄がないこと、お金をうまく使い、ものを大事にすることです。

皆はゲーム機がほしい、携帯電話がほしい、・・・がほしいなどと言っていませんか、今は昔に比べものがあふれていて贅沢はできますが、節約とかしこい消費を考え、困っている人に分け与えること、そして、お金を貯めることも「質素」につながることで。

また、電気や水道水などの節約は自然や資源を守ることとなりとても大切なことです。

質素には浪費が最大の敵と知り行動すれば、自然はいつも皆の近くにあります。



BS 一人前カルタ

### —各隊の活動・トピックス—

#### ○ ビーバースカウト (BVS) 隊

「11月の活動内容」 BVS隊長 中住 直哉

11月は、ビーバーまつり、ツデーマーチ、若い夢フェスティバルと様々なイベントに参加しました。

ビーバー祭りは、はりま地区(東播磨・北播磨)のビーバースカウトが1~2年に1回、一堂に会して交流を深めるイベントです。普段の活動は10人前後ですが、大勢集まるとにぎやかで楽しいですね。秋の落ち葉や松ぼっくりでリーダーの服を飾り付けるコンテストや、どんぐりを



ビーバーがいっぱい・・・すぐに仲良し!



入れたお椀をしゃもじに乗せ、バランスを取りながら運ぶリレー、くつ飛ばしなど、たくさんの楽しいゲームを楽しみました。子供たちは、他の団のスカウトとも、いつの間にか仲良くなっていました。

ツデーマーチは今年も10kmコースに参加しました。晴天に恵まれ、ゆるきやらとの出会いや浜の宮公園のトン汁、鶴林寺の甘酒など、楽しみな

ツーデーマーチ ゴール！ まだまだ元気 ながら歩くことができました。今年のツーデーマーチの広報には、私たちの歩いている写真が掲載されていました。気づいて頂けましたか？

若い夢フェスティバルでは、ジュースの販売をしました。テントに貼っていた看板や値段表も自分たちの手作りです。そして、大きな声で「ジュースいかがですか？」とお客様に声をかけ最後まで一生懸命販売しました。残念ながら利益はありませんでしたが、とても良い経験になりました。

振り返ると11月はイベント続きで忙しい月でしたが、多くの方との触れ合いを通し、人前で物おじせずに喋ったり、新しい友達をつくったりと、普段の生活ではできない、貴重な経験をすることができたと思います。



ジュースいかがですか・・・売れへんなア。

## ○ カブスカウト (CS) 隊

「11月のトピックス」 CS隊長 田上利広

11月11日は恒例の加古川ツーデーマーチ (20km コース)に参加しました。テーマを「全員でゴール」としていたこともあり、皆で声を掛け合うなど助け合いながら又、楽しみながら全員完歩することができました。今年はコースが3km程長かったのですが泣き言を言わず、組毎に助け合いながら歩く姿は大変頼もしかったです。来年はもっと長い距離に挑戦しようかな・・・。



鶴林寺到着・・・ゴールはあと少し



旨い！ 豚汁で元気をもらおう



まだまだ元気

## ○ ボーイスカウト (BS) 隊

「若い夢フェスティバル

～大人と協力してものを作り、販売する楽しみ～」 BS隊長 中田直文

11月25日(日)、ボーイ隊は加古川市役所前広場で開催された青少年団体連絡協議会主催の「若い夢フェスティバル加古川2018」に参加し、団が運営する模擬店(「焼きそば」の調理、販売)に従事しました。

当日は、会場ステージで和太鼓の演奏やキャラクターショーが行われたほか、各種団体による模擬



店や体験・展示コーナーも多数出店（品）され、一般の参加者も含め大勢の方々が来場されました。

特に調理やパッキングでは手の消毒など、食材の衛生管理に注意しながら作業を手伝いました。

また、スカウトがステージにあがり団の紹介を行ったり店舗前で啓発チラシを配るなど、広くボーイスカウトのPRができたと思います。

この若い夢フェスティバル（模擬店運営）は、団が主体となる行事ですが、団委員や保護者と協力しながら「ものをつくり、販売する」楽しみが味わえる貴重な体験の一つです。普段の活動ではスカウトが主体となり行うプログラムが多いなか、スタッフの一員として運営に携わることで、各自の役割分担やコミュニケーション能力を深められる機会でもあります。これからも様々な活動を通して、「周囲から信頼される」スカウトに育ってほしいです。



ステージ上での団紹介



やきそば調理・・・焼き手が勢揃い



やきそば販売「らっしゃい・・・」

ボーイスカウト活動に関心のある方・入隊を希望される方は、団 HP（「ボーイスカウト加古川第2団」（検索））のメールでアクセス頂くか [団本部 鶴林寺宝生院 電話 079-422-6064](mailto:info@kagawa2nd.org) へお問い合わせ下さい。見学・体験入隊はいつでも可能です。

ボーイスカウト加古川第2団では、君の入隊をまっています。